



特別講演の演題はロマ書と古事記の共通點

平町水道擴張工事費

減支實に八萬五千圓

當時減額修正を誤解されたが 漸く感謝される青沼氏の深慮

平水道の擴張工事は愈々近の大斧鋸を浴びせしむるに及んで、工の運びを見るに至つては、快を求むるものであらう。同工事は大体二十五萬圓と宣傳頻りに勞むるものありて、竣工確實を見込まれりて、若干誤解の世評を受け、鐵管並にセメントの購入及たのであらう。

買収の他町會議

全部の委員を以て之れに當證明つけられ併かも修正豫り何れも豫算以内に於て、算二十六萬五千圓より更に約を完了なし、得たる好結果一萬五千圓の減額を見込ま、は最初町會議の提案せる三、四から漸く感謝されて來た。見て實に八萬五千圓の

工費減である此の支

出減は云ふ迄もなく町直、接の負擔軽減であるが之れより先き青沼錫太郎氏を委員長とする同豫算の審査會に際し當時余りに

切詰めたる減額修正

であるといふれた二十六萬五千圓に對し、尙も權威ある内務省の檢討に於て是認されたものに極端なる改錫は、同氏が會で町長選舉に當り落選の

悲運を

見たる處、願のため町理事者に實行不能

基督教會の特別講演

演題はロマ書と古事記の共通點

平町宇南町の日本基督教會及び村木町バプテスト教會、八橋小路、十日村木町、七日特別講演を開催の筈。田町、十一月一日、仲間町、權成者で、橫濱日英女學校、十日、大工町、鐵道官會、六路堀、眞澄氏演題は、ロマ書、日南白、八日、北白、銀、古事記、古事記と孔子の、十日、才、鐵道小路、南町、星、共通點を説かれるもので、料、醫院方面にて二十八日、南、つて時間、左記の如くである。十一月一日、立町、以上

平署管内の狩獵免許二十二に千八百圓の減收であると、日までの下付は僅々六十名、で、昨年當日の乙種三等百十、二名、同、二等三、同一、等、一、甲種三等二の合計百十八名、に、比較し、瀧、

平署千八百圓減收 不景氣のため昨年の約半數 現狀では精々百二十三名位

平町教育関係者に 煥發記念に 平町の催 意義ある會合 平町四倉間 料金も値下

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

狩獵者が激減して

平署千八百圓減收

不景氣のため昨年の約半數 現狀では精々百二十三名位

平署管内の狩獵免許二十二に千八百圓の減收であると、日までの下付は僅々六十名、で、昨年當日の乙種三等百十、二名、同、二等三、同一、等、一、甲種三等二の合計百十八名、に、比較し、瀧、

平町教育関係者に 煥發記念に 平町の催 意義ある會合 平町四倉間 料金も値下

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

政友會の演説會

前大藏次官其 他來援にて

石縣郡政友會では來る二十四日、前大藏次官大野、及び、村木縣選出代議士、仲田氏、並に本縣代議士八田宗吉氏等の應援を受け、正午から、平町樂館で、午後三時、から、植田町、村木、の二ヶ所に於て、政談演説會を開催し、大に吾黨の氣焰を上ぐる由

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

俳句

野わき付秋

野分の風に吹かれながら歩

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分

平の人事 出生 平町宇留屋町三 山村五郎三女かつ子十月 十二日午後六時三十分



柿栽培法 (五)

農村に最も
有利な果樹

耶麻郡農會幹旋の出荷成績

▲山都組合村出荷数量四一〇七箱、賣上総額一五三〇圓九〇錢、最高八圓、最低一圓八〇錢、平均三圓五錢、
▲岩月村一八三七箱、五三九五圓七〇錢、最高六圓、最低一圓八十錢、平均二圓九十四錢、
▲豊川村八二五箱、二七二九圓三〇錢、最高七圓五十錢、最低二圓、平均三圓三十一錢、
▲駒形村二七七箱、七九八圓三〇錢、最高五圓、最低二圓、平均二圓八十八錢、
▲上三豊村一六六箱、四八五圓九五錢、最高五圓、最低二圓二〇錢、平均二圓九十三錢、
▲加納村七九箱、二四八圓七〇錢、最高五圓、最低二圓五〇錢、平均三圓十五錢、

對する荷造り諸掛り九十九錢七厘を差引き二圓四錢三厘の手取金となり、一貫目三十七錢一厘の高價になつてゐる、之れを生産者直接に獲得して地元商人に販賣するものに比すれば實に倍額に達する利益があるのであるから當業者は考ふる所がなければならぬ、之を要する縣下各地の生産状況よりこれを見る時は販賣方法が未だ完全だとは云へない状態にある、共同出荷の施設なき地方は速かに郡農會等の機能にまら有利なる販賣を期すると共に既設組合に於ても益々基礎の鞏固ならん事を望む次第である(終)

元 結 元 結
G. H. N 元 結
ス ペ イ ン G. H. N 元 結
甘 味 葡 萄 酒
ゴ ル フ ポ ー ト ワ イ ン
Y 1.10
御 婦 人 の 方 に は 少 し 水 を 加 へ て
召 し 上 る と 風 味 一 そ う 佳 良 で す
(電話) 西村屋薬舗 (三番)

驚異的の効果
婦人薬
坐薬 美神丸
内服薬 美神湯
婦人病に悩む人々に
一度の實驗を勧む
平町 山野邊薬局
平町五丁目角

外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
院長 高久忠
平町・電話五一三番

平町 電話三五三
サロンの
平町 電話三五三
入湯時の快感を
カクニ石鹼で
品質純良
價格低廉
心地よい泡立
優雅な香
壹金拾錢
ツルヤ
平町四丁目
電話一四〇

ライト
寫真館
平町才植小路
電話五三五番

平町 電話一四一
市原醫院
内外科
小兒科
梅毒
淋病

平町
藤沼醫院
電話七〇五番

味の醬油
正宗
鐘詰鯉節
山崎會社
御進物には
商品切手
平町三丁目
電話 營業部 二七番

彫刻
玉草堂
平町
三丁目元郡役所通

一家團樂は
新時代の娛樂麻雀から
マーヂヤン臺の提供
品質...優良
價格...低廉
平三丁目
丸ほん家具店
電話三五九

安流丸
諸君下りの大妙薬
平町三丁目
電話三五九